

TSC-WC-0015 Type

超臨界CO₂分光セル

コンパクトに設計された超臨界CO₂分光セルです。

特徴

- 1.セル本体、液化炭酸ガス送液ポンプ、コンデンサー、冷却循環槽を一つの架台にまとめたコンパクト設計。
- 2.超臨界状態の観察や紫外線、蛍光分光等の光学分析が可能です。
- 3.安定した効率の良い温度コントロールが可能です。
- 4.圧力センサーにより内部圧力変化をモニターできます。



当社の長年にわたる硝子に対する実績と経験に基づき開発、採用されたTTSシール機構によって高温、高圧での窓部のシールが可能となりました。本シールの採用により締め付けに特殊な技術や大きな力を必要とせず、小さな締め付けトルクで女性でも手締め感覚でシール可能です。加熱方法もセル内に棒状ヒーターを挿入する独特な方法で効率の良い温度制御が可能です。

仕様

材質：	セル本体・SUS316 窓 部・サファイア
容積：	約15ml
最高使用圧力：	25MPa
最高使用温度：	200
窓部透過波長：	約250nm～約3500nm

付属品

- 1.バルブ
- 2.圧力センサー及び表示器
- 3.棒状カートリッジヒーター
- 4.冷却コンデンサー
- 5.コントロールボックス
- 6.加圧用プランジャーポンプ
- 7.冷却用循環槽

